

～ 水素の粉で燃料電池車が走る!? ～

『高密度水素貯蔵技術セミナー』

2014年12月に大手自動車メーカーが燃料電池車の発売を開始。
燃料となる『水素』の作り方、運び方、使われ方へと、その注目度は高まるばかりです。

これまで、高圧化・液体化することにより使用されてきた『水素』を、
粉末化することで運送・貯蔵における課題を解決し、燃料電池車などの
普及促進につなげ、水素社会の推進に貢献できる技術を紹介します。



水素化ホウ素ナトリウム

当日は、実物をご覧いただけます！

- 日 時 平成27年 8月18日 (火) 14:00～16:00
- 開催場所 堺市産業振興センター 4階 セミナー室2
大阪府堺市北区長曾根町183-5
- 定 員 30名(先着順) ●参加費 1,000円 (お申込み受付後、お振込みのご案内をします)
- 申 込 下記のいずれか方法よりお申込みください。
①下記にご記入のうえFAXでお申し込みください。
②必要事項(社名・氏名・フリガナ・部署名・役職名・郵便番号・住所・電話番号)をご記入のうえ、
メールにてお申し込みください。【e-mail】 keiei_shien@sakai-ipc.jp
- 問合せ (公財)堺市産業振興センター 経営支援課 電話072-255-6700 (山田、神原)
- プログラム 【講演】 14:00～15:45
東京理科大学 理工学部 電気電子情報工学科
教授 星 伸一 氏
【質疑応答】 15:45～16:00
【名刺交換会】 希望者

〔 後日に講師に面談・相談などをされる場合は、大学所定の技術相談シートを
東京理科大学 研究戦略・産学連携センターまで提出する必要があります。 〕



星 伸一 氏

1992年横浜国立大学工学部電気電子工学科卒業。
1997年には同学工学研究科 電子情報工学専攻 博士課程終了。
茨城大学で教鞭をとったあと、東京理科大学 理工学部 電気電子情報工学科へ。
パワーエレクトロニクス、電力変換回路、電動機制御などの研究分野でご活躍されるほか、
今回の加水分解により水素を生成する『粉末状の水素化ホウ素ナトリウム』の研究は、すで
に学内での燃料電池車の走行実験を行う段階に入っているなど注目度を高めている。

●(公財)堺市産業振興センター 経営支援課行 FAX:072-255-1185

平成 年 月 日

【高密度水素貯蔵技術セミナー】参加申込書

申 込 書	貴社名			創業5年未満の場合 右の欄に○をご記入ください。	
	氏名(フリガナ)	部署名・役職名	所在地(連絡先)	TEL	
			〒		
			〒		

*ご提供いただいた個人情報は、当センターが行う各種事業のご案内に利用させていただく場合があります。